

近年、将棋への関心が高まっている。藤井四段が2016年に史上最年少でプロになり29連勝して以降、17年には人工知能(AI)が佐藤名人に勝つなど、話題に事欠かない。

昨年は、甲府市で「将棋の日」のイベントが開催され、藤井七段も参加した。

私事で恐縮だが、私は高校のとき将棋部だった。放課後は部内で対局し、終了後は対局を振り返り、勝敗の分かれ目では、「最善手はこれだった」「それでも、

## 展望台

こうすれば自分の勝ちだ」とはある。「迷って選んだなどと感想を言い合い、敗因を分析した。電車通学の途中では、英単語を覚える途上では、英単語を覚える代わりに詰め将棋を解いた。定跡も勉強した。団体戦の県大会で優勝するなど

## 物事がうまくいかない原因

### 三木 徹

れしい経験もしたが、努力が足りず、才能もなく、下手の横好きのまま終わった。ただ、今につながる学びを得たと思う。将棋は運に左右されることが少ないが、それでも運よく勝つこ

現在、山梨県の景気の現状と先行きを判断するため、企業や関係諸機関には聞き取り調査にご協力いただいている。景気判断の適否は後になってみないとわからないが、適切な判断だったとすれば、ご提供いただいた情報が充実していたおかげである。もし、適切な判断ではなかったとすれば、当方の聞き方に問題があったか、先を読む力や大局観が足りなかった、ということである。そういうことにならないよう、精進していきたい。

(日銀甲府支店長)